

2026年度の水資源・環境学会のエクスカージョンについて

2026/06/03 水資源・環境学会 理事 飯岡 宏之

参加を希望される方は、人数などによって当日の移動手段、宿泊場所が変わるため、6月30日までにフォームに記入をお願いします。同様に費用も3万円程度とも思われますが、変動があることを了解ください。10/2・10/3だけの参加も可とします(要相談)。詳細は締め切り後に個別に連絡します。10月2日の集合時間は、関西方面からの交通を考慮し遅めにしています。申込多数の場合は先着順とします。

参加申込フォーム <https://forms.gle/272cJk1hb739tUX27>

スマホ用→



- テーマ 蚕都、上田の水環境と産業、水道事業の広域化と自治を考える
- ガイド 中本信忠 信州大学名誉教授（専門は水処理における生物浄化法。東京都立大学理学部生物学科卒、理学博士、著書『生でおいしい水道水:ナチュラルフィルターによる緩速ろ過技術』2022、築地書館など）
- 日程 10月2日(金)12:00 上田駅集合～3日(土)15:00 ごろ 現地解散 1泊2日
- 行程 10月2日:染谷浄水場(1922年に建設された生物浄化法(緩速ろ過)による浄水場)、信州大学繊維学部蚕糸館など。10月3日:塩田の里交流館(上田市塩田平はため池灌漑の地域で水と土と里をテーマにしている)、上田城(戦国時代の名将である真田昌幸が1583年に築城)、『おいしい水を広める市民の会』との意見交換、斉藤達也新市長への表敬訪問(予定)

上田市は長野県のほぼ中央に位置し、千曲川の流域には市街地と水田が形成されています。古代から交通の要衝として国分寺がおかれ、文化的にも発展してきました。また、上田は日本を代表する小雨乾燥地帯で、これお生かして蚕糸が盛んで、明治になると蚕糸専門学校がおかれ、100年余の歴史を有数する国立大学唯一の繊維学部につながっています。上田市には大正時代に市営染谷浄水場(緩速ろ過・生物浄化)が建設され現在も市民の水を賄っています。さらに、上田市の一部と長野市方面に給水する長野営浄水場があって、上田市では染谷浄水場による全面供給をもとめて市民活動が繰り広げられてきました。ところが、長野県は政府の広域化方針をうけて、上田市などの水道事業を廃止する検討をはじめ、企業団準備会を発足させてしまいました※。これに対して上田市民は「守る会」が浄水場見学会・学習会などを行って、4月の選挙では広域化見直しを公約とする新市長が誕生しています。

※『生物浄化法の緩速処理の見直し』

<https://www.shinshu-u.ac.jp/group/env-sci/Backnumber/Vol16/16-03.pdf>

※ 上田長野地域における広域化に向けた取組

<https://www.pref.nagano.lg.jp/kigyo/infra/suido-denki/suido/kouikika.html>

詳細は水資源・環境学会 Web サイトにて随時お知らせします(特設ページは6月10日頃開設予定)

【10月2日(金)当日に上田駅までお越し頂く場合のアクセス例】

※ダイヤは2026年6月時点のものであり、変更される場合があります。

★東京経由

新神戸 07時16分・新大阪 07時30分・名古屋 08時20分→のぞみ74号→東京 09時57分
新大阪 07時18分→ひかり638号(名古屋までの各駅と豊橋に停車)→東京 10時12分

東京 10時33分→北陸新幹線はくたか559号(上野・大宮停車)→上田 11時51分

★金沢経由 (大阪駅を基準とした場合、東京経由より金沢経由の方が片道2,800円ほど安くなります)

大阪 07時40分→サンダーバード5号(新大阪・高槻・京都に停車)→敦賀 09時03分
敦賀 09時21分→北陸新幹線かがやき508号→長野 11時10分
長野 11時28分→北陸新幹線あさま614号→上田 11時39分

【10月3日(土)のみご参加の場合】 ※上田駅 10時集合予定

東京 07時52分→北陸新幹線はくたか553号(上野・大宮停車)→上田 09時17分

※関西方面からご参加の方は、前泊が必要となります。

もちろん上田駅周辺に前泊して頂く方法もありますが、10月2日のうちに上田まで到着するには、大阪を17時台前半に出発していることが必要となります。

事情でかなわないという場合、10月2日のうちに福井県の敦賀駅まで移動頂き、敦賀駅周辺のホテルに宿泊。翌3日は敦賀 07時27分の北陸新幹線かがやき504号に乗り、長野駅であさま612号に乗り換えれば、上田駅到着が09時41分となり、10月3日の集合時間に間に合います。

敦賀駅までの最終列車は、大阪発が20時54分のサンダーバード49号。米原発が21時50分のしらすぎ63号となります(いずれも敦賀駅到着は22時20分頃)

東京まで移動して前泊という方法もありますが、先述の通り敦賀・金沢経由の方が切符は安いですし、敦賀駅周辺の方が東京駅周辺よりホテル代も(かなり)安いと思われます・・・。

【10月3日解散後のルート例】

★東京経由

上田 16時04分→あさま624号→東京 17時28分
東京 17時48分→のぞみ79号→名古屋 19時25分・新大阪 20時15分・新神戸 20時29分
東京 18時03分→ひかり655号(静岡・浜松と名古屋から先の各駅に停車)→新大阪 21時09分

★金沢経由

上田 15時40分→あさま615号→長野 15時51分
長野 15時56分→はくたか567号→敦賀 18時17分
敦賀 18時44分→サンダーバード40号(京都・新大阪停車)→大阪 20時09分